

近畿都市学会報

第203号

2018年8月31日

近畿都市学会

近畿都市学会・連絡先

■近畿都市学会事務局宛先

〒530-0001大阪市北区梅田1-2-2-600
大阪駅前第2ビル6階 大阪市立大学大学院 創造都市研究科 小長谷一之研究室 近畿都市学会事務局 (担当) 庶務委員長: 小長谷一之

Eメール: info@kintoshi.org

ホームページ: <http://www.kintoshi.org/>

◎会費納入先: ゆうちょ銀行振替口座 0099007-86235 近畿都市学会

◎※ゆうちょ以外の金融機関からは下記で送金できます。 ゆうちょ銀行〇九九店(ゼロキユウキユウ店) 当座 0086235 キンキトシカ ツカイ

■(雑誌『都市研究』原稿のみ)近畿都市学会編集委員会宛先(その他のニューズレター等原稿は全て事務局提出となります)

〒558-8585大阪市住吉区杉本3丁目3-138 大阪市立大学大学院 文学研究科 地理学教室 大場茂明研究室 近畿都市学会編集委員会 (担当) 編集委員長: 大場茂明

Eメール: oba@lit.osaka-cu.ac.jp

1. 2018(平成30)年度秋季大会のお知らせ(予定)

近畿都市学会の2018年度秋季大会は、以下のようにおこないます。

【日時】2018年12月9日(日) <例年と異なり日曜開催です>

【エクスカージョン(予定)】10時~、(発表(予定))13時~

【発表会場】生駒市(北コミュニティセンターISTAはばたき) 近鉄けいはんな線「白庭台駅」下車。南東へ徒歩約8分 生駒市上町1543番地(会場付近には飲食店がありません) <http://www.ikomashi-sg.jp/habataki.php>

【エクスカージョン】<近鉄けいはんな線「白庭台駅」集合、生駒市の新旧住宅地視察や茶筌づくりの里・高山竹林園見学等を予定しています、詳細次号>

【プログラム(予定)】

(1)(10時~12時)エクスカージョン《事前申込制・貸切バス移動の予定》

(2)(13時~13時10分)山崎健会長挨拶

**(3)(13時10分~14時10分)特別講演 生駒市長 小紫雅史氏
「生駒の都市政策(仮題)」**

(4)(14時20分~17時30分)一般研究報告

(5)(18時30分~20時)懇親会

★例年自治体開催である秋季大会は、今年は、生駒市のご協力を得て、実施することとなりました。まちづくりについて市長にご講演いただき、エクスカージョンでは、生駒のまちづくりを見て行く予定です。

★【研究報告の募集】

① 研究報告の申し込み

→報告題目、報告者氏名(所属と連絡先を必ず明記して下さい)、および報告する際の使用希望機器(原則としてPC用プロジェクターに限る)を明記したものを、**10月19日(金)必着で近畿都市学会事務局まで**、電子メールでお送り下さい。

② 報告要旨の提出

→報告要旨を作成し、**10月26日(金)必着で上記の近畿都市学会編集委員会まで**、基本的に電子メール(添付ファイルによる送信が望ましい)でお送り下さい。なお、フォーマットはヨコ40字・タテ38行、10.5ポイント、MS明朝(英数はcentury)

とし、図表を含めて、1200字以内とします。図表は、エクセルや画像の形式で、電子メール添付でお送りください。

★ [一般参加申込方法] 資料、懇親会等の予約の関係がございますので、参加者希望は、原則、電子メールにて事務局 (info@kintoshi.org) へ

① エクスカーションの参加の有無

② 懇親会の参加の有無

をお知らせください。締切は11月25日といたします。

II. 2018 (平成30) 年度春季大会のご報告

近畿都市学会の2018年度春季大会は、2018年7月7日(土)に、同志社大学今出川キャンパスの良心館3階で開催され、山崎健新会長による挨拶の後、同志社大学教授・元副学長村山裕三氏による講演「京都の文化イノベーションとクリエイティブ都市としての京都」がおこなわれました。ひきつづき、2会場で、以下の11件の一般研究報告、大会参加者約51名による活発な討論がおこなわれました。一般研究報告の後、寒梅館1階の“Hamac de Paradis”にて懇親会(参加者21名)が盛況のうちに開催されました。

(R301 会場)

[発表11] 「横浜MM21空間モデルにおける政策的視点」松本英之(港まちづくり協議会事務局長)

[発表12] 「都市生活空間に関する空間認識論の変遷」楊傑叡(神戸大学大学院人間発達環境研究科院生)

[発表13] 「近畿圏の人口男女比の地域性」服部成男(奈良大学文学部学生)・酒井高正(奈良大学部学部教授)

[発表14] 「北米大都市圏におけるメジャーリーグサッカーのチームの立地条件」松田隆典(滋賀大学)

[発表15] 「都市祭礼としての盆をどりー京都北野上七軒を中心に」中原逸郎(京都楓錦会)

[発表16] 「京都市とキョンジュ(慶州)市の都市構造の特性と観光行動への影響」金仙淑(同志社大学コリア研究センター嘱託研究員)

(R302 会場)

[発表21] 「事業開始後におけるまちづくり会社の展開に関する考察ー高松丸亀町まちづくり株式会社の「分化」を事例にー」牛場智(静岡大学大学院人文社会科学領域経済・経営系列地域創造学環)

[発表22] 「地元の主体による太陽光発電施設の占める割合が高い市町村の特徴ー固定価格買取制度を利用する太陽光発電施設(50kW以上)に着目してー」加勢田光博(大阪市立大学大学院創造都市研究科博士課程)

[発表23] 「空き家の貸し手と借り手をつなぐ空き家カフェの機能に関する研究ー大阪市生野区の空き家カフェを事例とするー」田中晃代(近畿大学総合社会学部)

(発表24) 「不登校児のコミュニケーション行為に関する考察ーまちにおける不登校児の居場所を事例としてー」山中啓嗣(近畿大学大学院総合理工学研究科環境系工学専攻社会環境システム研究室)

(発表25) 「PFI事業におけるVFMの事後評価手法についてー八尾市立病院のPFI事業の事例からー」朴井晃(八尾市立病院事務局)

III. 『都市研究』第16・17合併巻ふるってご投稿ください

【都市研究第16・17合併巻の査読論文の公募について】（編集長：大場茂明）

第16・17合併巻の査読論文を募集いたします。**締切りは2018年10月31日とします。**執筆要項は『都市研究』の各号に掲載しておりますので、会員のみなさまのご投稿をお待ちしております。**（執筆要項は学会ホームページにも掲載しております）。**なお、『都市研究』の投稿は巻頭の編集委員会までお願いいたします。

IV. 近畿都市学会理事会等のご報告

近畿都市学会2017年度第10回理事会は、大会時の同志社大学で開催され、予算・決算、事業報告・計画および新年度人事案等（下記）を承認しました。

近畿都市学会2018年度第1回理事会は、2018年9月1日（土）に大阪市立大学文化交流センター（大阪駅前第2ビル6階）で開催され、秋季大会について、学術雑誌『都市研究』の原稿について、学会60周年記念刊行計画『都市・地域づくり教育の理論と実践』（企画は委員会）等について決定しました。

V. 日本都市学会理事会等のご報告

日本都市学会2018年度第2回理事会は、2017年9月9日（日）にキャンパスプラザ京都で開催され、規約（論文審査委員の選出に関する）の改定、第65回大会予定（九州）、第66回大会予定（中四国）等を審議し、学会賞・論文賞の選考、新年度人事案を決定しました。

VI. 日本都市学会、第65回大会（九州担当、福岡市で開催予定）のお知らせ。

日本都市学会第65回大会（2018年度）は、九州都市学会が担当し、**2018年10月19日（金）・20日（土）・21日（日）**に、福岡市（九州産業大学）において、「成長する都市」をテーマに開催する予定です。会日は19日のエクスカージョンから始まります。日本都市学会ホームページ <http://www.toshigaku.org/> をご覧下さい。

VII. 事務局より（会員異動）

<入会>松浦宏之（太成学院大学経営学部）、川端博之（大阪市立大学大学院創造都市研究科 院生）、上田知美（四天王寺大学短期大学部生活ナビゲーション学科）、楊傑叡（学生会員・神戸大学人間発達環境学研究科 院生）、金尾至（兵庫県立大学経済学研究科 院生）、中谷年成（大阪府立大学工業高等専門学校）、竹下智（大阪経済大学大学院経済学研究科 院生）<移籍>松尾隆策（関東に移籍、近畿のみ会員として継続）<退会>猪池雅憲、尾崎雅彦、張超越、辻本千春、西田昌子、増田昇、西田彦一、大和里美、一野千夏

VIII. 2018（平成30）年度総会、及び当日の評議員会、理事会等の結果

2018年理事会・評議員会・総会において、2016年度決算、2017年度予算、会則改定、新年度役員等が、以下の通りに承認されました。

【1】【近畿都市学会・平成30・31年度 役員】

（会長）山崎健

（理事、キャップ以外は50音順）

（庶務）小長谷一之（庶務委員長）、酒井高正、久隆浩、高橋愛典、田中晃代、中川万喜子。

（集会）石田信博（集会委員長）、佐藤彰彦、根田克彦。

(編集) 大場茂明 (編集委員長)、稲垣稜、後藤暁夫、佐野光彦、和田真理子。
 (評議員) 井上馨、碓井照子、香川貴志、加藤一誠、加藤恵正、坂西明子、佐々木政幸、
 関根秀和、高山正樹、徳岡一之、淡野明彦、長尾謙吉、藤井正、前川知史、三輪康一、
 安田孝、安田丑作、山田誠、綿貫伸一郎。

(監査) 山村和宏、桑田政美。

(幹事) 上田恵美子、牛場智、久保秀幸、中西久雄、村田和繁。

【事務局】大阪市立大学大学院創造都市研究科 小長谷研究室内 [〒530-0001 大阪市北区梅田 1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階]。

【名誉会員】小森星児、成田孝三、西川幸治、山田浩之、實清隆。(近畿のみ) 天野光三、
 石原照敏、岡本登太郎、金坂清則、倉田和四生、田口芳明、鳴海邦碩、西田彦一、野
 口隆、宮本憲一、三輪雅久、安井司、山本剛郎、吉井藤重郎。

【参考：日本都市学会関係(総会時)】<支部会長理事>山崎健。<支部選出理事(改選期
 による新任)>石田信博、佐藤彰彦。<常任理事>根田克彦、小長谷一之、酒井高正、
 大和里美。<学会賞(論文賞)委員>碓井照子、久隆浩。<学会賞(奥井賞)委員>
 小長谷一之。

近畿都市学会 2017年度決算			
2017年5月1日～2018年4月30日			
収入の部	予算額	決算額	備考
会費	¥1,500,000	¥1,214,000	7年度以上滞納者11名全員が未納退会
寄付・その他	¥200	¥7,504	預金利息、「都市研究」BN売上
積立金	¥0	¥0	
前年度繰越金	¥770,473	¥770,473	ゆうちょ¥74,000、南都¥653,910、現金¥42,563
計	¥2,270,673	¥1,991,977	
支出の部	予算額	決算額	備考
日本都市学会費	¥550,000	¥516,800	2017年度分 4,000円×152名×0.85
大会運営費	¥150,000	¥82,485	春季大会、秋季大会
会議費	¥10,000	¥0	
印刷費	¥700,000	¥69,066	会報第197-200号
人件費	¥30,000	¥4,500	発送アルバイト
業務委託費	¥180,000	¥0	会員管理システム2018年度分は5月支払
通信費	¥150,000	¥81,376	ホームページ費用を含む
運搬交通費	¥10,000	¥0	日本都市学会理事会交通費不要
消耗品費	¥40,000	¥19,819	封筒、ラベル
雑費	¥10,000	¥756	振込手数料
積立金	¥0	¥0	
予備費	¥440,673	¥16,934	『都市構造と都市政策』7冊買取
次年度繰越金	¥0	¥1,200,241	ゆうちょ¥791,500、南都¥379,838、現金¥28,903
計	¥2,270,673	¥1,991,977	

近畿都市学会 2018年度予算			
2018年5月1日～2019年4月30日			
収入の部	予算額	前年度比	備 考
会費	¥1,200,000	¥-300,000	例年の金額
寄付・その他	¥100,200	¥100,000	同志社大学から10万円、銀行利息
積立金	¥0	¥0	
前年度繰越金	¥1,200,241	¥429,768	ゆうちょ¥791,500、南都¥379,838、現金¥28,903
計	¥2,500,441	¥229,768	
支出の部	予算額	前年度比	備 考
日本都市学会費	¥550,000	¥0	年報52号（2018年度）
大会運営費	¥150,000	¥0	春季、秋季
会議費	¥10,000	¥0	理事会等
印刷費	¥700,000	¥0	「都市研究」16/17合併号・18号、会報201～205号
人件費	¥30,000	¥0	発送アルバイト
業務委託費	¥180,000	¥0	会員管理システム利用費（2018年度分）
通信費	¥150,000	¥0	発送費、ホームページ費
運搬交通費	¥10,000	¥0	（日本都市学会理事会交通費補助は不要）
消耗品費	¥40,000	¥0	
雑費	¥10,000	¥0	
積立金	¥200,000	¥200,000	60周年記念事業
予備費	¥470,441	¥29,768	
計	¥2,500,441	¥229,768	

■ 近畿都市学会入会（日本都市学会同時入会）のおすすめ

21世紀は人類の大半が都市民となる空前の「都市の世紀」を迎えました。しかし、この急速な都市化の前には、環境、開発・保存、防災、人口、交通、福祉等の深刻な課題が逼迫しています。これらの課題の調査研究は、従来は土木・建築、地理、経済・経営、社会、政治・法等の諸学会の研究課題として取り組まれてきましたが、それらの総合的研究は、未だ十分な状態にあるとはいえません。都市に関する理論や諸問題を研究し、健全な方向に都市の発展を導くような総合的・学際的「都市研究」が、各方面から要請されています。

こうした要望にこたえ、第二次大戦後、日本都市学会が復活し、1957（昭和32）年にはその支部として近畿都市学会が設立されました。この間、学会では大学その他の研究者と市政担当者との緊密な協力のもとに、都市に関する総合的な調査研究の実をあげてきました。さまざまな都市問題の解決、都市政策の提言・実践が緊急に迫られている今日、更に多くの研究者、公共団体、NPO・NGO等の市民団体の皆様に御入会をいただき、実り豊かな都市研究を押し進めたいと考えています。この主旨に御賛同のうえ、近畿都市学会に御入会下さいますよう切に希望する次第です。

1. 代表的な年間活動

- (1) 学術雑誌『都市研究』を年1回発行。
- (2) 『近畿都市学会報』を年4回発行。
- (3) 学術雑誌『日本都市学会年報』を年1回発行。[日本都市学会事業]
- (4) 『日本都市学会ニュース』を年2回発行。[日本都市学会事業]
- (5) 近畿都市学会大会を年2回開催（春季大会は大学・学術研究機関等、秋季大会は地方自治体）。
- (6) 他に日本都市学会大会を年1回開催。[日本都市学会事業]
- (7) 日本都市学会賞（奥井賞、論文賞、まちづくり賞、共同賞）の授与。[日本都市学会事業]

2. 普通会员の特典

- (1) 上記、雑誌『都市研究』（年1巻）の購読、投稿（査読論文部門）の機会。
- (2) 上記、『近畿都市学会会報』（年4号）の購読の機会。
- (3) 上記、雑誌『日本都市学会年報』（年1巻）の購読、投稿の機会。
- (4) 上記、『日本都市学会ニュース』（年2号）の購読の機会。
- (5) 上記、近畿都市学会大会（年2回）への参加、発表の機会。
- (6) 上記、日本都市学会大会（年1回）への参加、発表の機会。
- (7) 上記、日本都市学会賞の授与対象となる機会。

※日本都市学会は地域学会（近畿都市学会他）から同時入会となります。普通会员は、年会費 8,000 円（日本都市学会会費 4,000 円＋近畿都市学会会費 4,000 円）です。自治体・法人・企業等は、特別会員（年会費 10,000 円）となります。

3. 学生会員の特典（学生は普通会员のほか学生会員を選択することもできます）

- (1) 上記、雑誌『都市研究』（年1巻）の購読、投稿（査読論文部門）の機会。
- (2) 上記、『近畿都市学会会報』（年4号）の購読の機会。
- (3) 上記、近畿都市学会大会（年2回）への参加、発表の機会。

※学生会員は、年会費 4,000 円（近畿都市学会会費のみ）です。

4. 申込連絡先

〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-600 大阪駅前第2ビル
6階 大阪市立大学大学院 創造都市研究科 小長谷一之研究室内 近畿都市学会事務局

①ホームページ：<http://www.kintoshi.org>

②Eメール：info@kintoshi.org